

2024年6月度月例山行「笠取山」報告

◆日程 2024年6月18日(日)曇時々晴れ

◆場所 笠取山 1953m

◆参加者 町田美春(CL)、古川史典 横山真一 稲越洋一 浅田稔 塚越和子 磯崎佳奈 田中利昌 平本真二郎 平本美恵子 水野千秋 宮田しのぶ(SL) 12名

◆集合 9:00 作場平登山口 ※トイレあり 自家用車にて乗り合わせ

◆行程 9:00 作場平登山口→9:25 一休坂分岐(5分休憩)→10:25 ヤブ沢峠(5分休憩)→10:48 笠取小屋(昼食)11:13→11:26 雁坂分岐(5分休憩)→11:55 笠取山(西峰)12:06→12:16 笠取山(東峰)12:21→12:56 水干→13:10 雁坂分岐→13:31 笠取小屋(トイレ休憩)13:40→14:34 一休坂分岐→15:00 作場平登山口 <<行程:約6時間弱(休憩含)9km強>>

◆装備 日帰り登山装備、雨具、ライト等、救急用品、トランシーバー

◆行程概要

CL 町田さんの調整により全員が車の乗り合わせにより公共交通機関を使わず集合した。8:40分到着にて駐車場は満車。早目に到着して下さった稲越さんのお陰で、なんとか駐車できた。夜中から降り続いた雨も到着時には止み、時々日差しが出て日射がきつく感じる天気。緩やかな登り道で楽しい会話をしながら良いペースで進めた。



一休坂分岐



分水嶺

しかし、頂上直下の急登では嘘の様に会話が無くなる。足場はしっかりしており、息切れしながらも登頂。3つの河川の分水嶺を確認。登頂後、西峰より東峰へ。岩場の多い尾根が続くが、ベテランの方々のサポートがありスムーズに通過。水干で多摩川の水源1滴を見ようと目を凝らした。最後は緩やかな下り道。お花や景色を楽しみながら、和やかな雰囲気楽しく下山できた。



笠取小屋休憩



笠取山《名物》急登



笠取山山頂 1



笠取山山頂 2

【参加者感想】

■町田美春:心配された雨も上がり、気持ちよく歩けました。残念ながら眺望は望めませんでした。多摩川の最初一滴も見ることができませんでした。笠取名物の急登は辛かったけど、皆で楽しく安全に登山ができて本当に良かったです。

■稲越洋一:2015年の笠取山支部山行以来の参加です。前回同様、梅雨間近の山行で天気が心配でしたが、前夜の豪雨も上がり晴れ間も時々出る爽やかな山行となりました。CL/SLの各ポイントでのリードも見事で、参加された皆さんも楽しめたと思います。多くの登山者の他に、トレランのイベントも開催されており、人気の山である事がうかがえました。溪流沿いの登山道は、紅葉時期には見事に色づく木々が多く、秋にも訪れたい山ですね。

■古川史典:近頃山に行く日は、必ず雨模様で今日も空から水が落ちてきた。仕方ないとあきらめ集合場所の作業平に着くと曇りとなり一安心。しかし景色は見れずとも、12人会員と登山が楽しめましたよ。ありがとうございました。

■平本美恵子:壁のように見える山頂に続く登山道を歩いてみたいと思っていました。写真でみるより実際はハードな急坂で、二つ目のピークまでは岩もあり面白い山でした。笠取小屋までは穏やかな木漏れ日の中をのんびりと歩きながら会話を楽しみ、水干では運よく多摩川の最初一滴を見ることができました。楽しい山行をありがとうございました。

■平本真二郎：笠取山は自宅から登山口までは約 85 ㎞と距離は短いものの、一般道のみで多摩湖を經由してワインディングロードを走り、林道を登りようやく笠取山登山口へ到着しました。山行メンバーと合流し登山開始、登山道はよく整備されていてとても歩きやすい道で、沢を何回も渡る木の橋が連続した後に、尾根に繋がる変化もある気持ちの良い道でした。頂上手前で急登が現れ、最後に笠取山の洗礼を受け苦しみながら頂上へ到着しました。頂上ではメンバー全員が笑顔で記念写真に納まり、元気をもらい楽しい山行となりました。

■浅田稔：以前から行きたいと思っていた山。募集定員オーバーのようでしたが、何とか参加させてもらいました。東京の水源という事で道は整備され、歩き易いコースでした。ただ、最後の急登で前を行く遅い団体ツアーをペースアップして追い越し、そのままのペースが維持され、さすがに、私には速過ぎました。雨が上がったのは良かったのですが、雲が取れず周りの眺望を得られなかったのは残念でした。

■水野千秋：前夜から朝までかなりの雨が降ったのに、着いた駐車場はほぼ満車状態。東京都水道局に整備された山道は大変歩きやすく、たくさんの登山やトレランを楽しむ方々と出会い、人気の山だと実感しました。多摩川の最初の一滴を見、多摩川・富士川・荒川 3 つの河川の分水嶺を大変興味深く確認。頂上に至る長い急登を汗だくで登り、頂上からの岩場をヒヤヒヤしながら降り、九輪草やシロバナノヘビイチゴ、楓やモミジなどの新緑を愛でることができました。曇り空で眺望には恵まれず少し残念でしたが、バラエティに富んだ笠取山、楽しかったです。CL 町田さん、SL 宮田さん、皆様ありがとうございました。



九輪草



シロバナノヘビイチゴ

■塚越和子：少し雲の多いお天気でしたが、笠取山の登山道は、大変歩きやすく楽しめました。頂上直下の急登、その後の岩場、景色こそ楽しめませんでしたが、変化に富んだ山でした。

■田中利昌：《初めての山行参加です》私は今年 4 月に入会して初めての山行参加でした。この地域は奥多摩までしか出掛けたことがなく以前から気になっていました。早朝からの降雨で雨具での登山になると覚悟していましたが、登山口についた時点で止んで、雨上がり後のスタートとなり、この時期としてはむしろ涼しくて快適な山行に

なりました。私は単独での登山では無理をしがちで休憩・水分補給もいい加減で登山後に筋肉痛になることが多いのですが、最適な登山ペースで適度な休憩を入れて頂いたおかげで筋肉痛は軽微です。登山経験談や植物の説明を聞きながらの登山は時間を忘れ、あっという間に山頂にたどり着いた気がします。皆様お世話になりました。

■磯崎佳奈：笠取山、久々の山らしい山でしたがいいところでした。初夏の爽やかな緑が作ってくれる酸素が本当に心地よく、山頂の後少しだけ岩場もあり、達成感も追加されて精神衛生的にとっても良い山行でした。ありがとうございました。

■横山真一 朝 家を出る時、雨だったので登山が心配されましたが、集合場所の作場平に近づく頃から晴れてきて1日中雨にならず良い山行ができました。笠取山は埼玉県の奥地にありましたが登山道が整備されていてとても歩きやすい山でした。東京都が管理する多摩川の最奥の水源である水干沢、そして富士川 荒川 多摩川の3つの分水嶺があることも知る事ができました。山頂から岩場でのシャクナゲの道やクリンソウ、シロバナの蛇イチゴの花も印象的でした。紅葉の頃もいいと思いました。このあたりも又鹿の被害が多くあると山小屋の人から聞かされました。笠取山は初めての山でしたが、気持ちよく登ることができました。同行されました皆様 そしてリーダーの町田さん、サブリーダーの宮田さんありがとうございました。